

「可愛いカワイイ
人の子らよ〜」

「こんばんわじゃ〜!」

「鬼の女王」

「竜胆尊じゃよ〜」

尊様……
やっぱりお美しい

だけど
それだけに残念だ
尊様がまだ気づいていない
事に……

だっ
ん

ゆさ

むち

むち

むち

尊様は鬼の女王なんかより
雌ブタ肉便器の才能に
溢れているのに

周りに教えてあげられる人が
誰もいなかったんだらう
だから俺が教えてあげないと

「んぐうううっ!?」

ほらやっぱり!
雄を満足させる為だけに
特化した極上マスコ!

ゆるふわもっちりで
絶対にチンコを
逃すまいとする
吸いつきっぷり!

無理矢理さらってチンコ突っ込まれてるのに
さっつきからイキっぱなしのマゾ豚の才能!

うんうん これからゆっくり
教えてあげるからね

ほら答えてごらん?
尊様はなんなのか

「わらわあつ
鬼のじょおっ♡おっ♡
にくべんきじゃない♡」

ああああ

イタッ



……ふう
肉便器がウチに来てから
どれくらい経ったっけ？

「はい……」
きよ 今日で17日目です」

「ごめんなさい！
ごめんなさい!!」

「忘れました！
全部忘れしました!!」

「わらわはただの
肉便器じゃから
日付なんて全然
分かりません！」

なんだよ
まだ日付感覚が残ってたか
壊したりなかったみたいだな

「ピッ」

「えへ♥ えへへ♥
おチンポ様お掃除させて
いただきます♥♥」

よしこのまま
小便出すからな

「ありがとうございます♥
ありがとうございます♥」







